

保護者の意見

○ 各教科での地域の方のボランティアの導入について

- ・子どもも喜んでいきます。よいと思います。遅れている子やつまづいているこの対応をしてもらいたいです。
- ・自分の分野を強化でき、確実に能力を身につけて次のステップへ進むことができると考えています。今後もお願いしたいです。
- ・短期間で成果が出るものではなく、何年も続けて初めて効果が出ると思います。
- ・今後も続けてもらえたら、ありがたいです。
- ・これからも続けていただきたい。
- ・地域の方を主体としたボランティア、よいと思います。
- ・算数のドリル学習支援とてもありがたい。回数を増やして欲しい。
- ・大変よいと思います。
- ・躓いている子などの対応をしてもらいたいです。
- ・今後も継続を希望します。
- ・とてもよいと感じています。習字教室に通っていないわが子は、とても上達したと思います。
- ・目の行き届く範囲が広がり、とても良いと思います。ありがたいです。
- ・大変分かりやすくご指導していただいているようです。今後も支援をしていただきたいです。
- ・学ぶことを支援してくださる方がいるということは、願ってもないことです。担任の先生の授業とは違った緊張感を持ってよいことだと思います。
- ・高学年になり、家庭で宿題が分からないといわれても親も???という感じで難しくなっていて。低学年だけではなく、高学年も支援していただきたいと思うときがあります。
- ・地域の方とのふれあいも増え、とても良いことだと思います。
- ・とても助かっていると思います。できれば今後もお願いしたいと思います。
- ・とてもうれしく思います。
- ・そろばんは暗記能力も付くし、今の子にはやって欲しいです。外国語は、もっともっとやって欲しいです。
- ・なかなか自分から進んで前に出て行けない我が子も、英語が楽しく勉強できているようで、家でも英語を発しています。
- ・ボランティアで協力してくださる方がいることは素晴らしいことだと思います。
- ・ボランティアを活用しても普段の宿題が分からなかったり、忘れたりと・・・もっと違う点で見てみたほうがよいと思う。子どもたちは、新しい先生とか、新しいことに興味があるので、うれしいのかもしれないが、親としては考えるところがある。
- ・外国語活動に関して、ボランティアの方のお時間の許す限り、どんどんお願いしたいです。子どもたちも楽しみにしているようです。
- ・担任の先生だけでなく、いろいろな方と接点ができ、良いことだと思います。
- ・英語を楽しく勉強できているようでよいと思います。
- ・もっとたくさん、外国語活動をしていただきたいと思うのですが、6年生には他にもやらなきゃいけないことが盛りだくさんなので、難しいですか？
- ・今後も継続していただければ、ありがたいと思います。

○ 地域の取組や人権教育・いじめ・差別についてお気づきの点をお書きください。

- ・言葉の使い方、言い回しによって人を傷つけてしまうこともあるということを、少しずつでいいので理解して行って欲しい。
- ・コミュニティ・スクールになり地域が学校に深く参加してくださっている。ところが、子どもがいる学校が主であり、私たちはそれを忘れてはならない。忘れていってしまうことがある。
- ・子どもの数が少ない分、学校でも地域でも子どもたちのことをよく見てくださり、いじめにつながりそうな事がもしあったとしても、早く対処できるのだと思います。
- ・(うちの子は) 家では全くやらないため、学校で宿題を見ていただいています。

- ・低学年は、男女関係なく仲良く遊ぶことができていると思います。
- ・子どもたちは学校で人権教育を受けているので、いじめなど余りしないと思います。でも、この浦里地域ではあります。たまたま、自治会の役員をしていて7月に浦野公民館で人権講座があり、話を聞きに行きました。会場に入ったら「どうしてお前が来るんだよ！！」という顔で見られました。ですので、浦里地域でもいじめや差別はあります。
- ・友だち同士でも言っているいいことと悪いことの区別がまだしっかりできていないように感じる場所がある。人の心を傷つけてしまう言い方をしてしまうなど。
- ・いじめとは少し違うと思いますが、子どもたちの中で言葉遣いが悪い子が目立ってきたように思います。
- ・高学年になると言葉遣いがきつくなって気になります。否定からではなく、肯定から人を見れるようになって欲しいです。
- ・あまり差別については感じられません。

○学校運営全体、子どもたちへの願い等お気づきの点がありましたら、お聞かせ下さい。

- ・PTA 役員の人数の減少など今後の状況に応じていろいろ考えてくださり、感謝しています。これからもよろしく願います。
- ・少人数教育のすばらしさ、先生方のご尽力は日々感じ感謝しています。ただ、中学生になったとき、大人数の中でうまくやっていけるか心配でもあります。
- ・自然にふれることが、子どもによい影響を与えているようです。農作物を持ち帰ってきては、喜んでおかずを作ったりしています。
- ・先生方のお心遣い、お気遣いが伝わってきます。安心しております。
- ・PTA の組織について、各学年正副を決め、それ以外の人は一入ひとりが一係に属してはどうか。役員になった年だけ忙しいのは負担がかかる。何かしら係活動をすることで、低学年のうちから学校のことが分かるようになるのでは。3人同時に在籍の場合は、3人目を免除にするとか。
- ・先生方も少ない人数で大変な中、一生懸命、子どもたち、浦里小のために、日々がんばってくださっていること、とても感謝しています。そして、地域の方々の協力もとてもありがたく、頭の下がる思いです。
- ・学校だよりは楽しみにしています。他学年の様子等を知ることできます。運動会過ぎから子どもが一生懸命学習に取り組むようになりました。校長先生から応援をほめていただいたのがきっかけかな？と思います。ありがとうございました。
- ・ウサギが亡くなってしまいました。飼育的はどうだったのでしょうか。浦里のウサギは、ずっと前から飼育されていて休日の見学の間でもありましたが、ここ2,3年は飼育に絶対必要なワラもなく、とても生き物を大切にと思える場ではありませんでした。とてもこの結果に残念です。何がいけなかったのか考え、このウサギの死を無駄にして欲しくありません。その他、地域の方の中には「子どもよりも先生方の挨拶ができていない」というお声も耳にしました。それもボランティアの方からです。小さい学校なので、子どもたちの発言を真に受ける方もただいると思いますが、保護者としても辛いご意見です。
- ・学校は本当に心ある対応をしてくださっているなあと感じることが多々あります。感謝しております。
- ・学校、地域の方々にとても感謝しています。保護者ももっと積極的に参加しなければいけないと思います。
- ・ありません！
- ・いつも楽しく学校生活を送っているようです。